



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. バートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

## 第1177回 例会 2014.4.4(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君  
ローターソンング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 山本良一君

平成26年度最初の例会です。4月1日より消費税が5パーセントから8パーセントとなり、3月中は駆け込みの需要が多くホームセンターやスーパーなどは品切れの商品も発生しました。4月以降の反動減は避けられないようです。



増税にともない自動車の燃料でありますガソリンは地球温暖化対策税として消費税と合わせ約5円の値上げです、地球温暖化防止のため車の使用を控えることになるかもしれません。郵便料金もはがきが50円から52円に、80円の封書の手紙は82円となります。社会保障関連では国民年金の減額と保険料値上げがあります、医療機関の初診料も上がります、70～74歳の医療費負担が1割から2割に上がります。

政府は景気回復アベノミクスのさなかの増税ですので、増税による消費の落ち込みを防ぐため自動車取得税の引き下げ、住宅ローン減税の拡充と中所得者への現金給付、などの減税を実施します、増税の春になってしまいます。

25周年記念事業の記念講演を依頼しております岩手県大槌町の佐々木生涯学習課長とはメールにて講演に向けての打ち合わせをしております、その被災地の震災復興の象徴であります三陸鉄道が震災から3年余経過した4月5日、南アリス線の最後まで不通の吉浜と釜石間15キロが開通し、全線36.6キロの盛と釜石が全線開通となります、6日には北アリス線の不通区間が開通し、宮古と久慈間71キロの全線開通となり震災から3年あまりで全面的に復旧となりました。

しかしながら大槌町を通るJR山田線はまったく復旧の見込みがなく、まだまだ公共交通の不便な日々が続くこととなります。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	27/33	81.82%	31/33	93.94%
今回	26/33	78.79%	会員総数	34名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、遠藤君、岡君、中山君、服部君、山口(雅)君、渡邊君

### おめでとう

会員誕生日	1月26日	澤田 稔君
	4月7日	仲原実圭君
	4月10日	杉山順一君
入会記念日	4月6日	大房正治君

#### 今日の料理



### 幹事報告

幹事 加藤正幸君

- ①本日例会終了後、理事・役員会・
- ②4月1日伊豆中央R.Cにて志田ガバナ-伊藤アシスタントガバナ-同席してクラブ会長・幹事増強委員にて会合。その後、同メンバーにて懇親会。クラブ細則、会員増強の話をガバナ-より伺う。
- ③4月12・13日大房実行委員長・鈴木副委員長から幹事に大槌佐々木課長に25周年記念講演お願いの挨拶に行く。

望月保延君

日常的によくある隣家どうしのもめ事です。

相変わらず習近平主席は言っています。ドイツ訪問において、先の大戦での我が国が与えた損害、死傷者3,500万人(江沢民が現役の頃発表)、南京虐殺30万人(当時南京市民は避難をされていて住んでいたのは20万弱)、この話は前回しました。

中国と韓国の反日活動は激化してきた。しかし、両国の反日には明確な違いがある。中国の反日は計算されたもの。韓国に至っては病気です。最近では慰安婦問題で騒いでいる。これは中国による南京大虐殺を世界に広める事に成功した中国の真似。アメリカで慰安婦像が建てられている。しかし最近アメリカの大都市では慰安婦像の反対運動も盛んに行われている。まあ韓国人のロビー活動は執拗であることも事実。日本も今までのように無視は出来ない。国際社会に向けて理路整然と自分たちの意見を発していかなければならない。

さて、今度は日本社会はどうか。日本人は私も含め自分の意見をきちんと言える人間が大勢いるのか。言葉を発すると常にそのことに対して責任を問われる。例えば、飛行機事故(今年タイへ行く飛行機が落ちると私が言って本当に飛行機が落ちたら、関係者の葬儀で私が謝らないと収まりがつかない。本来はまったく関係ない事。しかし日本人はその言葉に対して責任を求める理由は、言葉に一種の魔力、霊力があると認めているから、故に自由な言論というのはあり得ない。太平洋戦争開戦前、この戦争は負けるからやめると軍部でもそういう意見を持っている人はたくさんいた。だけどそれは言えない。「お前がそんなこと言うから」と責められるから。ある新聞記者談・・・オリンピックで現地入りした選手が調子を落としている。明らかにメダルは期待できなくてもそれでも「メダルは取れない」という記事は書けない。恐ろしいのはそういうふうにして真実が封じ込められてしまう。報道の自由というのは存在しないんだと。言うてはいけない意見どころか、言うてはいけない言葉というのが出てくる。それが現在の新聞であると。だから新聞がつまらなくなったんだと。しかし、良い悪いは別にして日本人の中には「水に流す」という文化がある。これが中国人、韓国人には理解できないのであろう。

## 委員会報告

25周年記念講演会

山口辰哉君

記念講演会のチラシ・ポスターが出来上がりましたので各自必要部数をお持ちください。ポスターは自社、取引先等に掲示をお願いして広報活動にご協力ください。チラシは相当数用意しておりますので配布もよろしくお願いいたします。

澤田さん祝賀会

山口辰哉君

4月16日に東京新宿のハイアットリージェンシーで澤田さんの叙勲記念パーティーが開かれますが、ご参加いただける方のために澤田さんがバスを用意してくれました。

8時30分ブケ東海出発、8時45分に三島駅楽寿園北側入り口付近出発となります。

※理事会報告は次号に掲載します。



## スマイルボックス

矢岸貞夫君:3月15日、16日会長エレクト研修セミナーに小林勝次年度幹事と共に出席しました。いよいよ次年度の準備段階に入ってまいりました。今年度同様、次年度も頑張りますのでよろしくお願ひします。又、4月6日地区協議会に出席の方、よろしくお願ひいたします。

兵藤弘昭君:先日の家族会お疲れ様でした。杉山順一さんのおかげで楽しい時間を過ごせました。私は何もせず杉山さんの企画に乗せさせていただき失礼しました。心より感謝申し上げます。

澤田 稔君:皆様には大変お世話になります。私の叙勲のパーティーに多数ご参加下さいまして感謝申し上げます。バスを用意しましたので後日、場所と時間を連絡いたします。

山本良一君:25周年記念式典招待状を昨日豊岡市長、森函南町長にお会いし大房実行委員長とともにお渡ししました。招待者全員に配布できました。3月23日春の家族会「そば打ち」おいしくいただきました。親睦委員の皆様ありがとうございました。

望月保延君:本日は私の卓話です。眠たくなったら寝て下さい。

石井邦夫君:親睦委員会の皆様、本当に楽しかったです。私のそばは太くて皆様に迷惑をかけました。杉山様ご苦労様でした。

仲原実圭君:家族会でそばを打つ体験をさせていただいた後、手打ちそばの店で食べたのですが、いつもよりおいしく感じました。そばを打つ大変さを実感した後だからでしょうか?

